

# 菅家三雄町長が退任 渡部勇夫町長が初登庁



▲12月15日、拍手で送られる菅家町長



▲12月16日、初登庁で花束を手にする渡部町長(左)

使命感もって取り組んだ4年間  
菅家町長退任

12月15日で任期満了を迎えた菅家三雄町長の退任式が行われました。退任式で職員を前にした菅家町長は、

1期4年間について、台風19号による被害や新型コロナウイルス感染症等について思いを振り返るとともに、大きな課題として取り組み続けてきた過疎・少子高齢化対策についても触れ、「災害や新型コロナウイルス等と課題は多くあるが、様々連携をしながら一つ一つ解決して、只見町を守ってほしい。」と退任の挨拶を述べました。その後、職員から花束の贈呈を受け、職員の手で見送られました。

菅家町長は平成28年から1期4年にわたり町政を担われました。

## 町史に新しいページ 渡部勇夫町長就任

12月16日、渡部勇夫町長が初登庁し、役場町下庁舎玄関前で職員の拍手で出迎えられ、花束の贈呈を受けました。

就任式で渡部町長は「等しく手を携えてより良いまちづくりとしていきたい。職員や議員も含めて只見町一丸となつて政策を進めていきたい。皆さまのお力添えをよろしくお願いいたします」と挨拶をされ、「声を出したくても出せない方々の声を感じ取り政策に反映してほしい」と訓示を述べました。

その後、新旧町長による事務引継ぎが行われ、町長として新しい一歩を踏み出しました。

## 全国へ取組みや成果を発表 第7回海洋教育こどもサミット

11月27日、東北各県で取り組まれている海洋教育の成果を児童・生徒が主体となり発表する「第7回海洋教育こどもサミット」がオンラインで開催され、朝日小学校6年生、只見中学校3年生が参加しました。

只見中学校は海洋プラごみ削減について、朝日小学校は災害対策について、それぞれ取組み内容や成果報告をしました。発表後には、ディスカッションが行われ、課題の追及などがされました。

今後は、2月の町内での発表に向け、更に課題追及を深めていきます。



▲只見中3年生発表の様子



▲朝日小6年生発表の様子

## 只見町教育委員会教育委員辞令交付式 教育委員に矢沢悟さんが就任

12月1日、只見町教育委員会教育委員の辞令交付式が役場町下庁舎で行われ、菅家町長から矢沢悟さん（塩沢）に辞令書が交付されました。

教育委員は町の教育振興のため、教育施策の提案や教育への意見などを教育行政へ反映させる役割を担っています。

矢沢さんの任期は、令和2年12月1日から令和6年11月30日まで4年間となっています。



▲辞令書を手にする矢沢悟さん(中)と渡部教育長(左)と菅家町長(右)

## 待望の雪が降り準備万端 只見スキー場オープン式

12月18日、只見スキー場オープン式が只見スキー場ロッジで行われ、関係者が出席しました。

渡部町長は、「只見スキー場は会津の中でも歴史のあるスキー場。子ども達が歓声をあげて遊べる場として支援をしていきたい」と挨拶されました。その後、大塚町議会長の音頭で乾杯が行われ、テープカットでオープンを祝いました。

只見スキー場は、索道事業（リフト運営等）無事故の表彰を受けており、「今シーズンも事故のないよう運営していきたい」とのことです。



▲表彰状を受け取った会津ただみ振興公社の渡部代表取締役

## 八十里越道路開通を見通して ねっか漢字の里した協働開発の焼酎完成

合同会社ねっかと漢字の里ただで協働開発をすすめていた米焼酎の蒸留が完了し、12月18日にリモート試飲会が行われ、ねっかの脇坂さんと下田の農家6人が参加しました。

仕込みには、両市町の棚田米をブレンドしたものが使用されました。

春から「八十里越」の名前でねっかや漢字の里ただで販売することが計画されており、ラベルのデザインなどの打合せが進められています。



▲試飲会の様子。下田の農家の皆さんは、「甘みが程よく飲み口が良い」「まろやかでおいしい」と完成を喜びました。